

受講者募集

平成29年度 専門職連携を学ぶ講座
埼玉県立大学 地域産学連携センター



IPWにおける ベストパートナーシップを目指して!

職場・地域のIPW充実に向けたサポート!

職場からの推奨、自己研鑽としての参加を
お待ちしております!



新企画



総合課程

詳細は次ページへ

地域包括ケアの**実践準備**、
更なるサービスの**“質”**向上に向けた

★全8回のIPW特化型の総合講座

毎年、多くの職場で**ご推奨**いただき、参加者からも**ご好評**
いただいております講座も継続して行います。さらに**分かり**
易くレベルアップした講座内容に期待してください!



連携**基盤**の確立に向けて、
専門職連携



ベーシック講座

詳細はp3へ

連携力の**具体化**に向けて、
専門職連携



スキルアップ講座

詳細はp3へ

連携力**強化**に向けて、
専門職連携



トランス講座

詳細はp4へ

パートナーシップ





地域包括ケアの**実践準備**、
更なるサービスの**“質”向上**に向けた

IPW 総合課程



◎IPW (Interprofessional Work) は複数の領域の専門職がそれぞれの知識と技術を提供しあい、相互に作用しつつ、共通の目標の達成を利用者と共に目指す援助活動です。
この課程で**IPWの実践能力を高める**ことで、多様化・複雑化したニーズを持った人々を支援することができます。

IPW (専門職連携実践) に関する体系的な課程で、**専門職連携を推進するリーダーとなる実践家の育成**を目的としています。

IPWに関する基本理論や最近の動向、施設や地域での促進者(ファシリテーター)としての方法論や技術、各専門別あるいは様々な具体的な状況におけるIPWの実際を学びます。その上で、**ファシリテーターとして各施設やそれぞれの地域の実情に合わせた具体的なIPW実践活動ができることを目標**とします。

開催期間：平成29年9月2日(土)
～12月16日(土) (全8回)
9:00～16:10

会場：埼玉県立大学

受講料：20,000円

対象：5年目以上の中堅実践家

定員：20名(先着順)

申込〆切：8月4日(金)

*受講生には本学学長名で**修了証を交付**します(規定の条件があります)。

《カリキュラムの基本的な柱》

- IPWの本質に関する科目 (IPW基幹科目) ○ IPWの推進に関する科目 (IPW関連科目)
- IPE (組織内、地域内) の推進に関する科目 (IPE展開科目)

《カリキュラム日程》

日時	回	内容	担当者
平成29年 9月 2日 (土)	第1回	ヒューマンケアとは? IPW・IPEの歴史/IPWの基本原理 ファシリテーションとは?	朝日雅也・新井利民・嵩末憲子 (社会福祉子ども学科) 大月恵理子 (看護学科)
平成29年 9月16日 (土)	第2回	チーム形成 リフレクションとは?	
平成29年 10月14日 (土)	第3回	各専門分野におけるIPW ・看護領域 ・社会福祉領域 ・リハビリテーション領域 他	原 和彦 (理学療法学科) 柴山志穂美 (看護学科) 佃志津子 (社会福祉子ども学科)
平成29年 10月28日 (土)	第4回	IPWの実践領域 ・行政 (地域包括ケアシステム) ・医療 (退院移行、緩和ケア) ・地域医療 (ケア) ・学校保健 他	菅場一則 (健康開発学科) 伊藤善典・小川孔美 (社会福祉子ども学科) 上原美子 (共通教育科)
平成29年 11月 4日 (土)	第5回	IPWの実践対象者 ・児童 (発達障害 他) ・精神障害	横山恵子・會田みゆき (看護学科) 大橋秀行 (作業療法学科)
平成29年 11月18日 (土)	第6回	・認知症 ・慢性疾患 他 *研修生による実践報告と事例検討	田口孝行・井上和久 (理学療法学科) 朝日雅也 (社会福祉子ども学科)
平成29年 12月 2日 (土)	第7回	IPW実習	
平成29年 12月16日 (土)	第8回	IPEに関する教育効果 IPE・IPWに関する諸研究 IPW実習報告会	田口孝行 (理学療法学科) 佐藤晋爾 (共通教育科) 全担当者

*都合により、担当者の変更があります。

連携**基盤**の確立に向けて、

専門職連携 ーシック講座



医療や福祉の現場で必要となる、職種の垣根を越えて実施される**チームワークの基礎を学ぶ**講座です。この講座では、グループワークを取り入れながら、専門職連携実践の背景や現状、専門職連携実践に必要な能力、チームワークの考え方やコミュニケーション技術のほか、現場での**経験を意味づけ今後活かすためのリフレクション技法**について、体験を通じて学びます。

開催日時：平成29年5月27日（土）
13：30～17：30

会場：埼玉県立大学 北棟1F 113教室

担当者：新井利民（社会福祉子ども学科）

大月恵理子（看護学科）

會田みゆき（看護学科）

井上和久（理学療法学科）

受講料：2,000円

定員：50名 申込〆切：5月11日(木)

<講座の内容>

- ・専門職連携実践が求められる背景
- ・コミュニケーション技術（非言語コミュニケーション・傾聴技術・話し合い技術）
- ・リフレクションの必要性とそのスキル
- ・チームワークの理論

<事前課題>

「多職種・多機関で情報を円滑に共有するには」について、グループで話し合う時間を持ちます。経験や意見を簡単にまとめて、話題が提供できるようにご準備下さい。

連携力の**具体化**に向けて、

専門職連携 キルアップ講座



IPE（専門職連携教育）、IPW（専門職連携実践）の**意義、役割**について理解し、その考え方をベースに、IPWを促進する**チーム形成のために必要とされるファシリテーター機能と役割、よりよい実践を引き出すチーム形成プロセス**について、講義と演習をとおして学びます。

開催日時：平成29年7月22日（土）
9：30～16：30

会場：埼玉県立大学 北棟1F 113教室

担当者：小川孔美（社会福祉子ども学科）

上原美子（共通教育科）

受講料：3,000円

定員：30名 申込〆切：6月23日(金)

<講座の内容>

- Lecture I 専門職連携教育〔IPE〕と専門職連携実践〔IPW〕の必要性
- Lecture II 価値観の多様性と目標の共有
- Lecture III IPW課題の共有
- Lecture IV IPW課題解決のための手法 効果的なチームにおける必要条件とプロセス
- Lecture V コンフリクト（葛藤）とリフレクション（省察）

<事前課題>

日頃の実践において連携が困難〔利用者との関わりだけではなく、多職種、多機関との関わりも含め〕と感じた事例の概要と、その困難に関してご自身あるいはチームですでに何か行っている検討や実践等について記述して、提出していただきます。提出方法等については、受講決定時にお知らせします。

連携力強化に向けて、

専門職連携ア**ト**バンス講座



本講座は2回に分けて実施し、**地域ケア会議の目的及び機能をふまえたうえで、地域ケア会議に関する疑問や課題を共有しながら、共に検討し、運営手法のさらなる理解や課題解決に向け主体的かつ相互に学び高め合うプログラムです。**



開催日時：

第1回 平成29年6月24日（土）

9：30～16：30

第2回 平成29年8月26日（土）

9：30～16：30

会場：埼玉県立大学 北棟1F 113教室

担当者：小川孔美（社会福祉子ども学科）

アドバイザー：鐵 宏之 氏

（平成28年度アドバンス講座修了者）

NCN（にいざケアマネジャーネットワーク）代表
大樹ケアプランセンター新座

受講料：5,000円

定員：20名 申込〆切：5月26日（金）

<講座の内容>

- 第1回 Lecture 地域包括システム構築のための地域ケア会議と本講座の目的
アイスブレイク Activity 私の地域の「地域ケア会議」における現状と課題の共有 他
- 第2回 前回の講座で自身が設定した課題をもとに作成したワークシートを中心にActivityとLectureを交え、さらに地域の実態に応じた地域ケア会議を展開するための実践能力の向上をはかります。

<事前課題> 提出方法等については、受講決定時にお知らせします。

申込方法

件名欄に「専門職連携を学ぶ講座希望」と明記して、右の項目①～⑩を記載して、**Eメールでお申込み**ください。

**多くの参加者をお待ちしております。
一緒に学びましょう！**

下記①～⑤をご確認ください。

- ① 受講決定にあたっては、埼玉県内在職の方を優先します。
- ② 定員に達した講座は募集を停止します（先着順）。
- ③ 受講決定は申込締切日以降にEメールで通知します。（大学からのメールが受信できるよう設定をお願いします。）
- ④ 受講料は、実施当日に集金します。
- ⑤ テキスト等は主催者が用意します。

問合せ・申込先



埼玉県立大学 地域産学連携センター
edec@spu.ac.jp
〒343-8540 越谷市三野宮820番地
TEL:048-973-4114（平日のみ）

- ① 参加を希望する講座名
- ② 氏名（ふりがな）
- ③ 住所
- ④ 連絡先電話番号
- ⑤ F A X 番号
- ⑥ Eメールアドレス
- ⑦ 勤務先及び所属
- ⑧ 職種
- ⑨ 経歴年数
- ⑩ 過去に同様の講座に受講歴があれば、その講座名

